

ぶしのくに静岡県乗り物フェス協賛 かなや散歩 11年間の東海道と大井川 天正の瀬替えをたずねての実施

静岡県は武士の時代のはじまりを築いた源頼朝や北条家ゆかりの地であることに加え、人生の半分以上を過ごした江戸幕府初代将軍・徳川家康公、大政奉還ののち 20年あまりも静岡県で過ごした徳川慶喜公ゆかりの地であり、数々の合戦や開国の舞台地でもあって武士の時代の始まりから終わりまで体感のできる「ぶしのくに」です。

当社では 2022(令和 4)年 10月 22日(土)～2023(令和 5)年 3月 10日(金)まで静岡県が行っている「ぶしのくに 静岡県 乗り物フェス」に協賛。以下のウォークイベントを開催いたします

コース名	かなや散歩 11年間の東海道と大井川 天正の瀬替えを訪ねて
実施日	2023(令和 5)年 1月 22日(日)、29日(日)
集合場所	大井川鐵道 合格駅 ※合格駅には駐車場がございません。大鉄電車でお越しください
集合時間	9時 15分(予約不要) ※大鉄金谷駅 8時 48分にご乗車が便利です
コース	合格駅 → 11年間の東海道(宿通り) → 牛尾山(熊野神社) → 一豊堤 → KADODE OOIGAWA 合計所要時間 およそ 2時間 30分 ※途中にはトイレの設備がございません。ご注意ください
ポイント	【ご案内は島田・金谷地区に詳しいボランティアガイドが行います】 合格駅・・・2020年 11月 12日、五和駅より改称。受験シーズンを中心に合格へのパワースポットとして注目度上昇中 11年間の東海道・・・1604年、大井川の大洪水で島田宿が押し流されたことを受け、東海道のう回路として使われていたとされる街道。合格駅前の「宿通り」や掛川方面に向かう「掛川坂」があります。今回は「宿通り」を歩きます 天正の瀬替え・・・室町時代から戦国時代にかけて大井川の流れは上流部から今の牛尾山付近にぶつかり、西側(現在の合格駅一帯)に流れて、時には大洪水をおこしていたそうです。この川の流れを変えるために駿府城主の中村一氏が牛尾山と島田市相賀地区の間、およそ 260mを掘削。大井川の流れを変え、直進させた事業のことを言います 一豊堤・・・当時、遠江国 掛川を所領としていた山内一豊が天正の瀬替えに合わせ、牛尾山と横岡の間、およそ 145mにわたって築いた堤防のことを言います。現在の島田市横岡地区の新田開発に寄与したと言われていいます



合格駅(左) 門出駅(右)